**１　シンポジウム・学術講演会等開催の目的**

|  |
| --- |
| 社会的背景なども含め、本シンポジウム等を開催する意義など焦点を絞り、具体的かつ明確に記述すること。 |

**※１頁以内で記述すること。**

**２　シンポジウム・学術講演会等の概要**

**計画調書作成に当たって留意すること**

**○本留意事項の内容を十分に確認し、計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○**

**留意事項：**

1. *作成に当たっては、計画調書作成・記入要領を必ず確認すること。*
2. *本文全体は１１ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。*
3. *各頁の上部のタイトルと指示書きは動かさないこと。*
4. *指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じても削除しないこと。*

**○本留意事項の内容を十分に確認し、計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○**

|  |
| --- |
| 参加対象に応じたテーマ・内容であることが具体的にわかるよう記述すること。なお、同じ内容でシンポジウム・学術講演会等を２ヶ所以上で開催する場合には、全体の開催計画がわかるよう記述すること。 |

**※１頁以内で記述すること。**

**３　シンポジウム・学術講演会等が及ぼす効果**

|  |
| --- |
| シンポジウム・学術講演会等の開催によって参加者に及ぼす効果を記述すること。 |

**※１頁以内で記述すること。**

**４　重複応募の状況**

|  |
| --- |
| 同一団体が、令和４(2022)年度科学研究費助成事業（研究成果公開発表（B)）に２件応募している場合には、次の点について、簡潔に記述すること。1. 応募しているもう１件のシンポジウム・学術講演会等の概要
2. 本計画調書で応募した内容との相違点

なお、該当しない場合（同一団体から１件のみ応募している場合）は、「該当なし」と記述すること。 |

**※１頁以内で記述すること。**